

使い方

- まず自分で考えてみましょう
- どうしても分からないときだけ、ヒントを見ましょう
- ヒントを見たら、もう一度自分で考えましょう

Q2 のヒント

アプローチ: この問題は「順番に計算していく」タイプ！ **部分ヒント:**

- まず「持っている数」から「あげた数」を引いてみよう
- 次に「もらった数」を足してみよう

キーワード: 引き算 → 足し算 の順番

Q3 のヒント

アプローチ: 筆算は「位ごとに計算」がポイント！ **部分ヒント:**

- まず一の位: $7 \times 6 = ?$ (繰り上がりに注意)
- 次に十の位: $4 \times 6 = ?$ (さっきの繰り上がりを足す)

キーワード: 繰り上がり

Q4 のヒント

アプローチ: 割り算の「商」と「余り」を正確に求めよう **部分ヒント:**

- (1) $58 \div 7 = ?$ あまり？
- (2) 余りは (1) で求めた数
- (3) 7人に1枚ずつ追加で配るには、余りだけでは足りない？何枚必要？

キーワード: $58 \div 7$ の商と余りを先に求める

Q5 のヒント

アプローチ: 声に出して読んでみよう！ **キーワード:**

- Q5-1: 「そ○」 (2文字)
- Q5-2: 「も○」 (2文字)
- Q5-3: 「せ○○○」 (4文字)
- Q5-4: 「じ○○」 (3文字)

Q6 のヒント

アプローチ: それぞれの言葉の意味を考えて、文に当てはめてみよう！ **キーワード:**

- 「完成」= 作り上げる、終わらせる
- 「注意」= 気をつける、よく見る
- 「簡単」= やさしい、むずかしくない

部分ヒント: 「宿題を○○する」「話を○○聞く」「とても○○です」

Q7 のヒント

アプローチ: 読み仮名をヒントに、漢字を思い出そう **部分ヒント:**

- (1) 「しゅと」→ 国の中心となる都市
- (2) 「りょこう」→ 遠くへ出かけること
- (3) 「さくら」→ 春に咲くピンクの花
- (4) 「せつめい」→ わかりやすく話すこと

Q8 のヒント

アプローチ: 県の名前と同じ名前の都市かどうかを考えてみよう！

キーワード: 愛知県の中で一番大きな都市は？ **部分ヒント:** 「な」から始まるよ！

Q9 のヒント

アプローチ: 1つずつ条件を整理して、表を作ってみよう **部分ヒント:**

- 「 $B > A > C$ 」「 $E > A$ 」の関係を整理
- 「BとDの間には2人」→ Bが何位ならDは何位？
- 「Dは最下位ではない」「CはDより先」を組み合わせる
- 「Eは1位ではない」→ では1位は誰？

キーワード: 順位の表を作って、当てはまるパターンを探す

一般的なアドバイス

- 計算問題: 図を描いたり、指で数えてみたりしてもOK
- 漢字問題: 声に出して読んでみると思い出しやすいよ
- 選択問題: 明らかに違うものから消していこう
- 論理問題: 表や図を描いて整理するのがコツ

がんばれ！